

第11回 さいたま子ども短歌賞

応募期間

令和5年7月13日(木)～令和5年9月4日(月)まで

よ 詠んでさいたま

主催
協賛
後援

さいたま市教育委員会
埼玉県歌人会 埼玉県芸術文化祭実行委員会
埼玉県 埼玉県教育委員会 埼玉新聞社



インターネットからも応募できます

第11回さいたま子ども短歌賞 応募要項

短歌を通して児童生徒の豊かな感受性と国語力をはぐくみ 伝統的な言語文化の継承を図るために さいたま子ども短歌賞を実施し作品を募集します 短歌作品を応募票に記入してお送りください

★対象

全国の小・中学生

★応募期間

令和5年7月13日(木)から
令和5年9月4日(月)まで

★応募のきまり

- 所定の応募票を使用してください。
※ 応募票のコピーや、市ホームページからダウンロードしたものの使用は可とします。
- 1人3首まで応募できますが、入賞は1人1首とします。
- 応募作品は未発表の自作短歌に限ります。ただし、学校の授業で創作した作品は可とします。
- 他の短歌コンクールとの二重投稿や、既に発表されている短歌・歌詞等に著しく類似したものは、選考の対象になりません。
- 応募のきまりに反する場合は、入賞を取り消すことがあります。

★選考委員

沖 かなも (歌人)
佐伯 裕子 (歌人)
外塚 喬 (歌人)

★賞

優秀賞 20 首

賞状、図書カード (3,000 円分)、
作品集を贈呈します。

入 選 80 首

賞状、作品集を贈呈します。

★発表

入賞者は、委員による選考後 11 月下旬頃に決定します。

入賞者本人へ学校を通じてお知らせするとともに、在籍校の学校長宛てに通知することとで発表とします。

★表彰式

表彰式を次のとおり開催します。

期 日 令和6年1月21日(日)

会 場 さいたま市青少年宇宙科学館

青少年ホール

※開催については、感染症の拡大状況を踏まえて判断します。

★作品集

入賞作品 100 首を掲載した作品集を作成します。

作品集には、作品とともに作者名、学校名、学年を掲載します。

★作品の取扱い

- 応募作品の著作権は、さいたま市に帰属します。
 - 応募作品の原稿(応募票)は返却しません。
 - 入賞作品は、さいたま市ホームページ、本市刊行物等で作者名、学校名、学年と併せて掲載します。
 - 応募に際して取得した個人情報、さいたま市教育委員会が実施する短歌に係る3つの事業以外の目的では利用しません。
- *「夢と言葉をつむぐ短歌 未来へのかけはし事業 ~Saitama "Tanka" Promotion Project(STPP)~」さいたま子ども短歌賞、さいたま短歌フォーラム、現代短歌新人賞(詳細は市ホームページをご覧ください。)

☀ 応募先・お問合せ先

さいたま市教育委員会生涯学習振興課

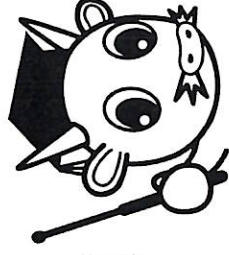
〒330-9588 さいたま市浦和区常盤 6-4-4

電 話 048-829-1705 FAX 048-829-1989

E-mail shogai-gakushu-shinko@city.saitama.lg.jp

さいたま市教育委員会 『自分発見!』 チャレンジ up さいたま」スタンプ事業です。

3つのステップで短歌を詠んでみよう！



？短歌ってどんなもの？

こころ うご けしき できごと
心を動かされる景色や出来事などを、五・七・五・七・七の三十一文字で言い表した詩です。
れい こえ だ よ
【例：声に出して読んでみよう】

さむ ばな 5文字
「寒いね」と 話しければ 「寒いね」と 答える人の いるあたにかさ (儀 万智)
7文字 7文字

STEP1 テーマを決めよう

どんなことを短歌にしたいか考えてみよう。
自分の好きなことや、楽しかったこと、感動したことなど、自由に選んでみてね。

テーマの例

- がっこう
・学校のできごと
- い ばしょ
・行ってみたい場所
- かぞく ともだち
・家族、友達
- なつやす おも で
・夏休みの思い出
- す
・好きなスポーツ
- しょうらい ゆめ
・将来の夢
- どうぶつしよくぶつ
・動物、植物
- けしき ふうけい
・景色、風景

STEP2 つながりのある言葉を書き出そう

決めたテーマから思いつく言葉を、たくさん書いてみよう。
このときは、文字の数は気にしないで、頭にうかんだ言葉をたくさん書こう。

STEP3 五・七・五・七・七のリズムにあわせよう

STEP2 で集めた言葉を組み合わせて、「五・七・五・七・七」に当てはめてみよう。
でき上がったら、声に出して読んでみるといいよ。

※字余り (文字数が多いこと)・字足らず (文字数が少ないこと) でも大丈夫！
伝えたいことが表現できるように、いろいろな言葉を試してみてね。

上級者のあなたへ いろいろな表現のしかたにチャレンジしてみよう！

- ① 比喩 (たとえる)
例：「雪」の比喩⇒「白い綿のような雪」
- ② 体言止め (最後が名詞で終わる)
例：「空が青い」の体言止め⇒「青い空」
- ③ 対句 (同じ構成の語を並べる)
例：おじいさんは山へ芝刈りに、おばあさんは川へ洗濯に
- ④ 擬音語・擬態語 (音や様子を表す)
例：わくわく、どんより、ガタン、もりもり
- ⑤ 漢字とひらがなの使い分け (あえてひらがなを使うと、やわらかい印象になるよ)

第11回せいたま子ども短歌賞 応募票

※ 三首まで応募できますが、入賞は一人一首です。

①

②

③

短歌の基本は「五七五七七」だけど、
「字あまり」、「字だらけ」でも大丈夫。大らかな字ではっきり書いてね!!

■ 学校名、学年、組

学校名	市立	学年	組
-----	----	----	---

■ 氏名(ふりがな)

(ふりがな)
氏 名

※この応募票は A4 サイズのまま、拡大・縮小せずに提出してください。